## 令和2年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立飛驒高山高等学校

学校番号 5813

自己評価

(通信制課程)

1 学 校 教 育 目 標	1 「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 2 社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材育成を目指し、社会人
	としての一般教養を身につけさせるとともに、創造性にあふれ、明朗 快活で心豊かな人間性を養う。

2 評価する領域・分野	◇学習指導			
3 現状、生徒及び保護者等を 対象とするアンケートの結 果分析等	今年度実施した保護者や生徒による学校評価、生徒による授業評価では、98%の生徒が肯定的な評価をしており、前年比5%上昇した昨年度より、更に良くなっている。保護者からの回答では、本校通信制の存在は100%肯定されており、全体指導・個別指導いずれについても肯定的に評価されている。授業の教え方・レポート添削指導・学習指導等について90%以上の生徒が肯定的に評価し、本校に入学できてよかったと回答している。通信制の学習指導全般に関して、保護者、生徒から高く評価されていると考えられる。			
4 今年度の具体的かつ明確な 重点目標	<ul><li>◇基礎的・基本的な学力と一般教養を身につけさせる。</li><li>◇自ら学ぶ意欲や態度が育つように個に応じた支援をする。</li></ul>			
5 重点目標を達成するための 校内における組織体制	分掌の主担当者を中心として、全職員が共通理解の上取り組む。			
6 目標の達成に必要な具体的な	取組	7 達成度の判断・判定基準ある	いは指標	
(1) 出題内容の見直しと改善を不断に行い、取		(1) 生徒および保護者を対象とするアンケート結果		
り組みやすいレポートの研究を進める。		の分析 (レポート・テスト等の関連項目)		
(2) 一斉スクーリング、個別スクーリングを併		(2) 生徒による授業評価アンケート結果と分析		
用して個々の生徒の実態に即した柔軟な指導		(学習状況・スクーリング等の関連項目)		
を行えるよう、指導計画の修		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	), <del>(</del> , (, ), (, )	
積極的に行う。				
(3) 協働する意義やソーシャル・スキルについ		(3) ソーシャル・スキルレポー	ト及び各種行事後の	
て学ぶ機会を計画的に設定する。		アンケート分析・スクーリン		
8 取組状況・実践内容等		9 評価視点	10 評 価	
・各教科でレポートの内容の工夫改善、添削にお		① 分析結果がレポート・スクー	A (B) C D	
ける評価基準について見直しを行った。		リングの改善に反映している	A B C D	
・学力不足や精神的ケアが必要な生徒に対して効		か。	A (B) C D	
果的な指導を行えるよう情報共有と統一的指導		2 生徒の実態に合った指導支	A (B) C D	
* 本的な指導を打えるより情報共有と机一的指導 を行った。		接がなされているか。	$A \stackrel{\frown}{B} C D$	
・ソーシャル・スキルのレポートを回覧するなど		③ 学校組織マネジメントを機能	A (B) C D	
生徒実態の共通理解を進めるとともに、必要な		る 子校組織マイングンドを機能 させ、組織的な対応がなされ		
主従美態の共通達解を進めるとともに、必要な   支援の内容についての意見交換を実施した。		_ , , , ,,, , , , , , , , , , , , , , ,		
		ているか。		
11 ○生徒個々に対応した支援ができるよう、情報・意見交換を密にして統一的に指				
成 導していることがスクーリング出席率と単位修得率の向上につながっている。			総合評価	
果のスクーリング時の観察やレポートの記述状況の分析により把握した生徒の課題			. 🙃 🤅 -	
を職員が共通理解し、教育相談や懇談・支援計画の情報等合わせて多面的に把			A (B) C D	
課 握することにより、早期の対応が実施できている。 関 4 4 4 ままの 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				
題 ▲生徒実態の多様化が進み、特別支援的アプローチや医療的対応が求められるケースが増加しており、関係機関との連携の強化や新たな連携先の確保が必要で				
ある。				

## 12 来年度に向けての改善方策案

- ・レポート内容やスクーリングの質問・発問をわかりやすいものから高度なものまで重層化する工夫
- ・生徒情報交換が日常的にできる体制と意識の強化
- ・生徒に必要とされるソーシャル・スキルの分析と検討及び焦点化

## Ⅱ 学校関係者評価

実施年月日:令和3年1月

## 【意見・要望・評価等】

レポートの添削による指導だけでなく、個別に対面指導を行うなど丁寧な指導がされている。一人一人 のペースに合わせて学習できる通信制の長所が生かされていると思う。